

さんそん・エネルギー フォーラム



【日時】

平成27年 2月 11日 (水・祝)

10:00 ~ 16:00 (受付 9:30~)

【会場】上味見住民センター (福井市中手町10-3-1)

【参加費】500円 (昼食お弁当代等として)

＊基調講演＊

「自然エネルギーから見る
農山村の宝と希望」

宮下 佳廣 氏

(一般社団法人鎮守の森コミュニティ推進協議会代表理事)

＊活動報告＊

・おもっ(え)さんそんライトプロジェクト

谷内 眞之助、藤田 輝雄、笠井 利浩 氏

(福井工業大学)

＊事例紹介＊

・木質エネルギー推進のカギ「自伐型林業」
中嶋 健造氏(NPO法人土佐の森・救援隊)

・木質バイオマスボイラーの活用
土田 和希人氏

(あわら三国木質バイオマスエネルギー事業協議会)

・小水力を活用した地域づくり(長野県大町市)
傘木 宏夫氏(NPO地域づくり工房)

＊主催＊

一般社団法人

伊自良の里振興協会

〒910-2464 福井市中手町29-3 伊自良館内

＊協力＊

NPO法人自然体験共学センター

福井工業大学

福井市自然体験交流推進協議会

《本フォーラムの趣旨》

- ・“さんそん”における再生可能エネルギーの活用によるエネルギーの自給を行うことで“さんそん”での低炭素社会の実現を考えます。
- ・再生可能エネルギーを活用した地域住民が誇りに思う農山村の地域づくりを考えます。



《講師プロフィール》

宮下 佳廣氏

一社) 鎮守の森コミュニティ推進協議会 代表理事



1944年、函館市生まれ。出光興産株式会社入社、取締役、関係会社社長を経て2005年退職。2006年千葉大学園芸別科入学、大学院園芸学専攻修士課程から博士課程修了、2011年9月博士（農学）学位取得。森林インストラクター・森林セラピストの資格取得。

中嶋 健造氏

NPO法人土佐の森・救援隊 理事長



1962年生まれ。高知県の町在住。IT、経営コンサルタント、自然環境コンサルタント会社を経てフリーに。平成15年、NPO法人土佐の森・救援隊設立に参画。山の現場で自伐林業に驚き興味を持ち、地域に根ざした環境共生型林業が自伐林業であることを確信し、「自伐型林業+シングルなバイオマス利用+地域通貨」を組み合わせた「土佐の森方式」を確立。



1965年、福井県美山町生まれ。株式会社リクルートにて住宅関連情報事業など主に新規事業立ち上げに従事。NPO法人自然体験共学センター理事、林業家として、東京と福井にて、まち・さとづくりサポート、自足型自然エネルギー開発、木質バイオマスによる熱供給事業モデルの普及促進などを行う。

土田 和希人氏

あわら三国木質バイオマスエネルギー事業協議会

1960年、長野県大町市生れ。NPO地域づくり工房代表理事他に、長野大学非常勤講師、環境アセスメント学会常務理事、自治体問題研究所理事、木崎湖温泉開発株式会社取締役などを兼務。地球温暖化防止活動環境大臣賞（平成17年、平成25年）、日本水大賞「未来開拓賞」（2015年）などを受賞



傘木 宏夫氏

NPO地域づくり工房 代表

コーディネーター

福井 隆氏 (東京農工大学大学院客員教授)



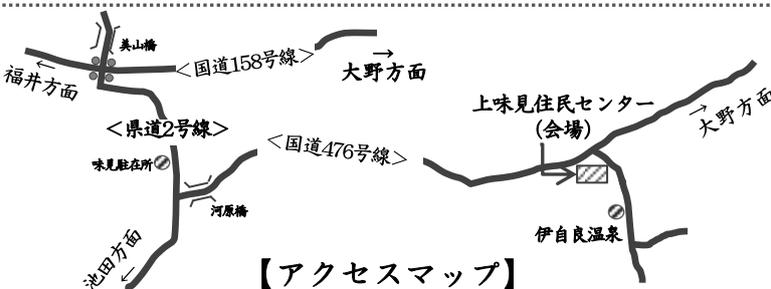
地域コーディネーター・外資系商社を退職後、流通業のコンサルタントに。だが、数の論理を前面に出した経済活動などに疑問を感じ、「地域づくり」や「地域活性化」の領域に足を踏み入れた。特に、東京農工大では自然エネルギーの研究者と地域をつなぐコーディネーターとして活動。

【スケジュール】

- 10:00 開会のあいさつ
- 10:15 基調講演
- 11:45 上味見地域の活動報告
- 12:15 昼食
- 13:00 各事例紹介
- 14:30 パネルディスカッション
- 16:00 閉会

○申込方法○

下記、申込書にご記入の上、福井市自然体験交流推進協議会までお送りください。なお、電話、メールでもお申込みいただけます。【申込期限 2月8日（日）】



＊お問合せ先(フォーラム事務局)＊
福井市自然体験交流推進協議会
 (担当; 伊藤)
 〒910-0005 福井県福井市大手2-16-37
 TEL 0776-21-2216 FAX 0776-24-8603
 e-mail green@kyougaku.com

【さんそん・エネルギー フォーラム 参加申込書】

氏名		年齢		歳	性別	男・女
所属		TEL				
住所	〒					